

【総務省／経済産業省／みずほ銀行】

# コンテンツ産業の最前線

日時 2025年2月20日(木) 午後1時～3時50分

受講方法 会場受講／ライブ配信／アーカイブ配信(2週間、何度でもご視聴可)

会場 紀尾井フォーラム 千代田区紀尾井町4-1 ニューオータニガーデンコート1F

## I. 総務省のコンテンツ政策最新動向と今後

【13:00～13:50】

政府では、コンテンツ産業を我が国の基幹産業として位置付け、その推進を官民一体となって戦略的に取り組むこととしている。我が国コンテンツ市場で中核を占める放送コンテンツについても、更なる製作力の強化、海外を含めた更なる流通の拡大は喫緊の課題となっている。

また、人口減少や視聴スタイルの変化等、放送を取り巻く環境が急速に変化する中において、デジタル情報空間の健全性に向けて、放送が持つ社会的役割が益々重要となり、それを今後も引き続き果たしていくこと、放送コンテンツ産業全体の更なる活性化が必要となっている。

本講演では、放送コンテンツを取り巻く現状、市場動向を整理しつつ、総務省による検討を踏まえた今後の具体的な取組について講演する。

- |                        |              |
|------------------------|--------------|
| 1. 放送コンテンツ業界を取り巻く現状    | 5. 総務省の今後の取組 |
| 2. 放送コンテンツ市場の動向        | (1) 海外展開の推進  |
| 3. 情報空間の健全性と放送が持つ社会的役割 | (2) 製作取引の適正化 |
| 4. 政府戦略と総務省における検討      | (3) その他      |
|                        | 6. 質疑応答／名刺交換 |

総務省 情報流通行政局情報通信作品振興課 課長 飯村 由香理 氏

## II. 経済産業省のコンテンツ政策について(仮)

【14:00～14:50】

調整中

経済産業省 商務・サービスグループ 文化創造産業課 ご担当者

## III. コンテンツ産業の展望 2025 ～日本企業の勝ち筋～

【15:00～15:50】

コロナ禍を経て急変したデジタルコンテンツ産業。日本においてはNetflixを中心としたグローバルプラットフォームの存在感が高まっている。

また、デジタルプラットフォームの主戦場は動画配信市場のみならず電子コミック市場やゲーム市場へもシフトしつつある。

日本のデジタルコンテンツを海外輸出することができれば、デジタル赤字の圧縮へも繋がる。これからの世界におけるコンテンツ産業の潮流を踏まえ、日本のコンテンツ産業プレーヤーにどのような打ち手が考えられるか、各業界の動向や課題に触れつつ仮説を提示する。

- |   |   |
|---|---|
| 1. 【各論】アニメ産業の動向<br>・成長するアニメ産業と主要プレーヤーの動向<br>(東映アニメーション、IG ポート)                                    | 4. 【総論】コンテンツ産業の今後のトレンド<br>・各論におけるトレンドを踏まえたコンテンツ産業の今後の方向性                    |
| 2. 【各論】コミック産業の動向<br>・コンテンツ産業におけるコミック産業の位置づけと電子コミックプラットフォームの動向<br>(インフォコム、WEBTOON entertainment)   | 5. 【総論】日本のコンテンツ産業プレーヤーの打ち手<br>・今後の日本におけるコンテンツ産業プレーヤーが描くべき「コンテンツ・コングロマリット戦略」 |
| 3. 【各論】ゲーム産業の動向<br>・世界のゲーム産業の動向と成熟期に差し掛かる国内モバイルゲーム産業を踏まえた今後の方向性<br>(ソニー、カプコン、スクウェア・エニックスホールディングス) | 6. 質疑応答／名刺交換  |

株式会社みずほ銀行 産業調査部 テレコム・メディア・テクノロジーチーム  
メディア・コンテンツセクターシニアアナリスト 齊藤 昌幸 氏

PROFILE 飯村 由香理(いいむら ゆかり)氏

平成 11 年 4 月 郵政省(現総務省) 入省
平成 28 年 7 月 ヤフー株式会社(官民交流派遣)
平成 30 年 7 月 総務省情報流通行政局情報流通振興課情報流通高度化推進室長
令和 2 年 7 月 同 総合通信基盤局電気通信事業部事業政策課市場評価企画官
令和 4 年 6 月 内閣官房内閣人事局参事官
令和 5 年 7 月 総務省情報流通行政局情報通信作品振興課課長
「郵政省、現在の総務省に入省後、主に通信政策、放送政策の企画・立案・推進等に従事。情報流通行政局放送政策課政策係長、情報流通行政局情報流通高度化推進室室長、電気通信事業部事業政策課企画官など歴任。2023 年 7 月より現職(情報通信作品振興課 課長)」

PROFILE ご担当者様

準備中

PROFILE 齊藤 昌幸(さいとう まさゆき)氏

株式会社みずほ銀行に入行。その後、みずほ証券に出向し M&A アドバイザリー業務に従事。再びみずほ銀行に異動し、上場企業の経営戦略策定支援に関与。現在はメディア・コンテンツセクターのシニアアナリストとして各種レポートの執筆や業界プレーヤーに対する戦略提言、事業戦略策定アドバイザリー等に従事。

- 受講料 各受講方法 1名につき 27,500円(税込)
※会場又はライブ配信受講者様で、アーカイブ配信もご希望の場合は追加料金11,000円(税込)で承ります。
●お申込方法 二次元バーコード、又はFAXにてお申し込み下さい。
折り返し受講証、請求書、会場地図(会場受講のみ)をメール(PDF)にてお送りいたします。
お申込み後、3営業日以内にお手元に届かない場合は必ずご一報下さい。
(セミナー会場にて受講される方は受講証画面を提示、もしくはプリントアウトしてご持参ください)
※お客様のご都合でキャンセルされる場合は、「開催1週間前まで」にお申し出下さい。
その後のキャンセルは、お申し受けできませんのでご了承下さい。
●お支払方法 請求書を発行いたしますので、開催日までに銀行振込でお願いします。(遅れる場合はご相談下さい)

事前に、セミナー講師へのご期待、ご要望、ご質問をお受けしております。
可能な限り講義に盛り込んでいただきますので受講証に同封の用紙でご連絡下さい。

■ライブ配信について

- <1>Zoomにてライブ配信致します。
<2>お申込時にご登録いただいたメールアドレスへ視聴用URLとID・PASSを開催前日までに送り致しますので、開催日時にZoomへご参加ください。

■アーカイブ配信について

- <1>開催日より3~5営業日後を目安にVimeoにて配信致します。
<2>お申込時にご登録いただいたメールアドレスへ収録動画配信のご用意ができ次第、視聴用URLをお送り致します。
<3>動画は配信日より2週間、何度でもご都合の良い時間にご視聴頂けます。

2月20日(木) 「コンテンツ産業の最前線」 申込日 月 日

Table with 2 columns: Field Name (貴社名, 所在地) and Content ( , 〒 ○印をお付けください(ご自宅・お勤め先))

いずれかの口に必ず✓をお入れ下さい。(アーカイブ配信の追加受講をご希望の場合は、2つ☑をお入れ下さい。)

Registration form with checkboxes for 会場受講, ライブ配信, アーカイブ配信 and fields for Name, Department, TEL, FAX, E-mail.

※「受講証」等の送付先が上記と異なる場合は下記にご記入下さい。

通信欄 (Communication field)

主催(お申込み・お問い合わせ先) 公益財団法人 原総合知的通信システム基金

詳細・お申込はこちら↓

〒105-0003 東京都港区西新橋2-6-2 ザイマックス西新橋ビル4階
Tel:03-5532-8898/Fax:03-5532-8851
E-mail: info@ssk21.co.jp URL: http://www.hara-rf.jp

